

## 新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく、災害に至る前にリカバリーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。

記入日 2022年 3 月 30日

職種: 木工

経験年数: 11

年齢: \_\_\_\_\_

### 「ヒヤリハット」したこと

いつ ( ) 月頃      どこで ( この現場, 他の現場 )      どのような場所で ( )

どのような体験か(当てはまるものに1つ○してください)

- |                  |                  |                     |
|------------------|------------------|---------------------|
| 1 墜落しそうになった      | 5 ものが倒れかかってきた    | 9 やけどしそうになった        |
| 2 転倒しそうになった      | 6 自分からぶつかりそうになった | 10 感電しそうになった        |
| 3 機械等に激突されそうになった | 7 はさまれそうになった     | 11 交通事故になりそうだった     |
| 4 ものが落下してきた      | 8 切られそうになった      | 12 その他 <u>鉄筋の落下</u> |

体験の状況図  
(図は別紙記載でも可)

### 「ヒヤリハット」の内容

どのような作業で?

鉄筋加工

何をしようとしていた時?

鉄筋切断時

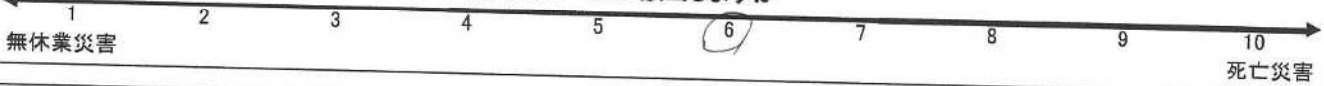
どうなったか?

破片が飛んできて

### 発生原因(考えられるもの全てに○してください)

- |                                 |   |
|---------------------------------|---|
| 1 設備・機械に問題があった                  | 5 連絡・連携ミスがあった                                   |
| 2 工具・保護具に問題があった                 | 6 <input checked="" type="checkbox"/> 確認が不足していた |
| 3 現場の作業環境(騒音、照明、温度、換気など)に問題があった | 7 よく考えずに行動してしまった                                |
| 4 作業方法に問題があった                   | 8 考え事をしていた                                      |
|                                 | 9 よく見えなかった                                      |

### 「ヒヤリハット」がもし災害になっていたとしたら、どのレベルに該当しますか



### 「ヒヤリハット」を防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

保護具の着用

以下、当てはまる番号に1つ○してください(各項目で選択肢が異なっているので、よく読んで回答してください)

<背後要因>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさんの仕事をしなければならなかった	①	2	3	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	①	2	3	4
一生懸命働かなければならなかった	①	2	3	4

<あなたの状態>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	1	2	3	④
へとへとだ	1	2	3	④
だるい	1	2	3	④
気がはりつめている	1	2	3	④
不安だ	1	2	3	④
落ち着かない	1	2	3	④
ゆううつだ	1	2	3	④
何をするのも面倒だ	1	2	3	④
気分が晴れない	1	2	3	④
食欲がない	1	2	3	④
よく眠れない	1	2	3	④

裏面にも記入してください

<あなたの仕事について>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
自分のペースで仕事ができた	1			
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	3	4
職場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

<あなたの周りの方々について>	非常に	かなり	多少	全くない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司				
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか	1	2	3	4
上司				
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか	1	2	3	4
上司				
同僚	1	2	3	4

<あなたの仕事について>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
職場では、気持ちがほつらつとしている	1			4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	4

<「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由>	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違っていたため予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感がした	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか

<例>厚い石材をベビーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と親方から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

作業前、前日の同作業をしたリテ作業員に、この事例を聞いたため。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます (当てはまる番号に1つ〇)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話	12 危険箇所の見える化	22 懇親会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 体操
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 かつらげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

- ・この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。
- ・この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。
- ・記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当者まで連絡ください。
- ・後日、この報告に関するヒアリングに協力いただける方は、所属・氏名、連絡先をお知らせください。

所属・氏名

連絡先

## 新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく、災害に至る前にリカバリーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。

職種: 外構 経験年数: 26年 記入日: 23年3月29日

年齢: \_\_\_\_\_

### 「ヒヤリハット」したこと

いつ (3) 月頃 どこで (この現場, 他の現場) どのような場所で ( )

どのような体験か(当てはまるものに1つ○してください)

- |                  |                  |                |
|------------------|------------------|----------------|
| 1 墜落しそうになった      | 5 ものが倒れかかってきた    | 9 やけどしそうになった   |
| 2 転倒しそうになった      | 6 自分からぶつかりそうになった | 10 感電しそうになった   |
| 3 機械等に激突されそうになった | 7 はさまれそうになった     | ⑪ 交通事故になりそうだった |
| 4 ものが落下してきた      | 8 切られそうになった      | 12 その他( )      |

体験の状況図  
(図は別紙記載でも可)

### 「ヒヤリハット」の内容

どのような作業で? 残工・砕石撤出入・運搬

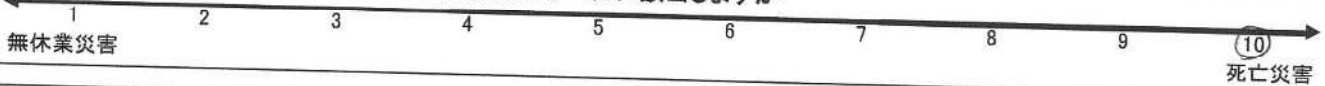
何をしようとしていた時? 運転中

どうなったか? 赤信号を発進しようとした

### 発生原因(考えられるもの全てに○してください)

- |                                 |                  |
|---------------------------------|------------------|
| 1 設備・機械に問題があった                  | 5 連絡・連携ミスがあった    |
| 2 工具・保護具に問題があった                 | ⑥ 確認が不足していた      |
| 3 現場の作業環境(騒音、照明、温度、換気など)に問題があった | 7 よく考えずに行動してしまった |
| 4 作業方法に問題があった                   | ⑧ 考え事をしていた       |
|                                 | 9 よく見えなかった       |

### 「ヒヤリハット」がもし災害になっていたとしたら、どのレベルに該当しますか



### 「ヒヤリハット」を防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

▶ イヤホンはしていた。会話は夢中になっていた。

信号は確実に確認する

以下、当てはまる番号に1つ○してください(各項目で選択肢が異なっているので、よく読んで回答してください)

<背後要因>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさんの仕事をしなければならなかった	1	2	③	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	2	③	4
一生懸命働かなければならなかった	1	2	③	4

<あなたの状態>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	①	2	3	4
へとへとだ	①	2	3	4
だるい	①	2	3	4
気がはりつめている	①	2	3	4
不安だ	①	2	3	4
落ち着かない	①	2	3	4
ゆううつだ	①	2	3	4
何をするのも面倒だ	①	2	3	4
気分が晴れない	①	2	3	4
食欲がない	①	2	3	4
よく眠れない	①	2	3	4

裏面にも記入してください

<あなたの仕事について>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
自分のペースで仕事ができた	1	②	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	②	3	4
職場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	②	3	4

<あなたの周りの方々について>	非常に	かなり	多少	全くない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	①	2	3	4
同僚	①	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	①	2	3	4
同僚	②	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	①	2	3	4
同僚	①	2	3	4

<あなたの仕事について>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
職場では、気持ちがはたつらつとしている	1	2	3	④
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	④
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	④

<「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由>	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	②	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	②	3	4
状況がいつもと違っていたため予測できた	1	②	③	4
何かが起こりそうな予感がした	1	②	③	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっきの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	③	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	③	4
安全帯などの保護具に助けられた	②	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	③	4
偶然に助けられた	1	2	③	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか

<例>厚い石材をペーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と親方から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

後の車からクラクションで教えてくれた。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます  
(当てはまる番号に1つ○)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話	12 危険箇所の見える化	22 懇親会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 体操
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 くつろげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

- ・この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。
- ・この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。
- ・記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当者まで連絡ください。
- ・後日、この報告に関するヒアリングに協力い

所属・氏名

# 新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく、災害に至る前にリカバリーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。

記入日 R5年 3月 27日

職種: 土工

経験年数: 30以上

年齢:

## 「ヒヤリハット」したこと

いつ ( 3 ) 月頃 どこで ( この現場、他の現場 ) どのような場所で ( U字溝掘り )

どのような体験か(当てはまるものに1つ〇してください)

1 墜落しそうになった	5 ものが倒れかかってきた	9 やけどしそうになった
2 転倒しそうになった	6 自分からぶつかりそうになった	10 感電しそうになった
3 機械等に激突されそうになった	7 はさまれそうになった	11 交通事故になりそうだった
4 ものが落下してきた	8 切られそうになった	12 その他 ( 3セドカ )

体験の状況図 (図は別紙記載でも可)

## 「ヒヤリハット」の内容

どのような作業で? 3セドで破石をダンフUPさせる作業で

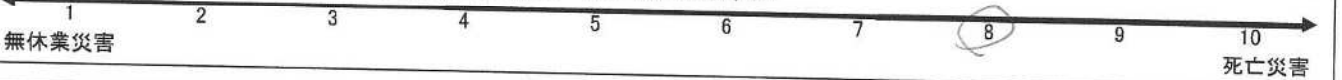
何をしようとしていた時? DUP 40cm 上がった時

どうなったか? 傾きが異常に感じたので (転倒の可能性) 3セドダンフUPをやめた

## 発生原因(考えられるもの全てに〇してください)

1 設備・機械に問題があった	5 連絡・連携ミスがあった
2 工具・保護具に問題があった	6 確認が不足していた
3 現場の作業環境(騒音、照明、温度、換気など)に問題があった	7 よく考えずに行動してしまった
4 作業方法に問題があった	8 考え事をしていた
	9 よく見えなかった

## 「ヒヤリハット」がもし災害になっていたとしたら、どのレベルに該当しますか



## 「ヒヤリハット」を防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

先に、導線を良く確かめてからバック誘導する!

以下、当てはまる番号に1つ〇してください(各項目で選択肢が異なっているので、よく読んで回答してください)

<背後要因>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさんの仕事をしなければならなかった	1	2	3	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	2	3	4
一生懸命働かなければならなかった	1	2	3	4

<あなたの状態>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	1	2	3	4
へとへとだ	1	2	3	4
だるい	1	2	3	4
気がはりつめている	1	2	3	4
不安だ	1	2	3	4
落ち着かない	1	2	3	4
ゆううつだ	1	2	3	4
何をするのも面倒だ	1	2	3	4
気分が晴れない	1	2	3	4
食欲がない	1	2	3	4
よく眠れない	1	2	3	4

裏面にも記入してください

<あなたの仕事について>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
自分のペースで仕事ができた	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	3	4
職場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

<あなたの周りの方々について>	非常に	かなり	多少	全くない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4

<あなたの仕事について>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
職場では、気持ちがはたつらつとしている	1	2	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	4

<「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由>	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違っていただけ予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感がした	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか

<例>厚い石材をベビーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と親方から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

知識と経験 自己判断を信じた!

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます  
(当てはまる番号に1つ○)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話	12 危険箇所の見える化	22 懇親会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 体操
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 くつろげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

- ・この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。
- ・この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。
- ・記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当者まで連絡ください。
- ・後日、この報告に関するヒアリングを行います。

# 新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく、災害に至る前にリカバリーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。

記入日: 2023年 5月 28日

職種: TEI

経験年数: 10年

年齢: \_\_\_\_\_

## 「ヒヤリハット」したこと

いつ ( 5/1 ) 月頃 どこで ( この現場 ) どのような場所で ( 現場 )

どのような体験か(当てはまるものに1つOしてください)

1 墜落しそうになった	<u>5</u> ものが倒れかかってきた	9 やけどしそうになった
2 転倒しそうになった	6 自分からぶつかりそうになった	10 感電しそうになった
3 機械等に激突されそうになった	7 はさまれそうになった	11 交通事故になりそうだった
4 ものが落下してきた	8 切られそうになった	12 その他( )

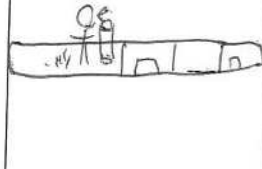
体験の状況図  
(図は別紙記載でも可)

「ヒヤリハット」の内容  
フックが倒れかかってきた

どのような作業で?  
フック作業

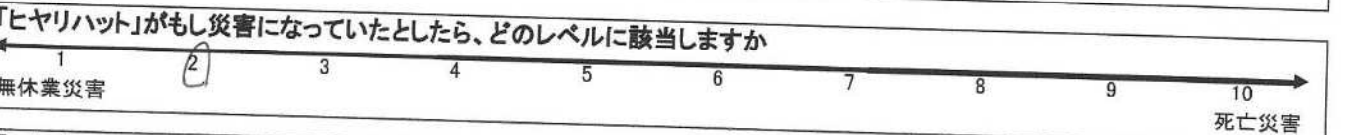
何をしようとしていた時?  
モルタルをたぎとして下時

どうなったか?  
自分に当たって倒れてきた



発生原因(考えられるもの全てにOしてください)

1 設備・機械に問題があった	5 連絡・連携ミスがあった
2 工具・保護具に問題があった	6 確認が不足していた
3 現場の作業環境(騒音、照明、温度、換気など)に問題があった	<u>7</u> よく考えずに行動してしまった
4 作業方法に問題があった	8 考え事をしていた
	9 よく見えなかった



「ヒヤリハット」を防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

持ち上げる行動を取る  
フックを立てないでおく

以下、当てはまる番号に1つOしてください(各項目で選択肢が異なっているので、よく読んで回答してください)

<背後要因>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさんの仕事をしなければならなかった	<u>1</u>	2	3	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	2	<u>3</u>	4
一生懸命働かなければならなかった	1	2	3	<u>4</u>

<あなたの状態>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	1	2	<u>3</u>	4
へとへとだ	1	<u>2</u>	3	4
だるい	1	<u>2</u>	3	4
気がはりつめている	1	<u>2</u>	3	4
不安だ	<u>1</u>	<u>2</u>	3	4
落ち着かない	<u>1</u>	2	3	4
ゆううつだ	<u>1</u>	2	3	4
何をやるのも面倒だ	<u>1</u>	2	3	4
気分が晴れない	<u>1</u>	2	3	4
食欲がない	<u>1</u>	2	3	4
よく眠れない	<u>1</u>	2	3	4

裏面にも記入してください

<あなたの仕事について>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
自分のペースで仕事できた	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	3	4
職場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

<あなたの周りの方々について>	非常に	かなり	多少	全くない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4

<あなたの仕事について>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
職場では、気持ちがはつらつとしている	1	2	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	4

<「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由>	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違っていたため予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感がした	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか

<例> 厚い石材をベビーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と親方から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

普段から寝る時も枕を高くして、立てておいた行動を頭に入れていたため、もしかした時の想像が起きていた。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます  
(当てはまる番号に1つ〇)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話	12 危険箇所の見える化	22 懇親会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 体操
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 くつろげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

- ・この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。
- ・この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。
- ・記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当者まで連絡ください。
- ・後日、この報告に関するヒアリングに協力い

所属・氏名



# 新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく、災害に至る前にリカバリーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。

職種: 生工

経年数: 2

記入日: 2023年 3月 25日

年齢: \_\_\_\_\_

## 「ヒヤリハット」したこと

いつ ( 3 ) 月頃 　 どこで ( この現場、他の現場 ) 　 どのような場所で ( 職室 )

- どのような体験か(当てはまるものに1つ○してください)
- |                  |                  |                 |
|------------------|------------------|-----------------|
| 1 墜落しそうになった      | 5 ものが倒れかかってきた    | 9 やけどしそうになった    |
| 2 転倒しそうになった      | 6 自分からぶつかりそうになった | 10 感電しそうになった    |
| 3 機械等に激突されそうになった | 7 はさまれそうになった     | 11 交通事故になりそうだった |
| 4 ものが落下してきた      | 8 切られそうになった      | 12 その他( )       |

体験の状況図  
(図は別紙記載でも可)

マス

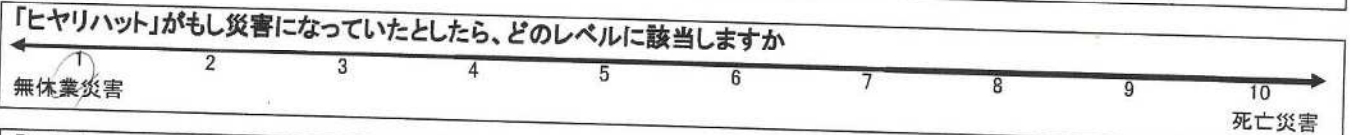
「ヒヤリハット」の内容  
雨天で床がぬかるんでいて滑って転倒しそうになった、

どのような作業で?  
生コン打設

何をしようとしていた時?  
生コンを運んでいる時

どうなったか?  
滑って転倒しそうになった。

- 発生原因(考えられるもの全てに○してください)
- |                                 |                  |
|---------------------------------|------------------|
| 1 設備・機械に問題があった                  | 5 連絡・連携ミスがあった    |
| 2 工具・保護具に問題があった                 | 6 確認が不足していた      |
| 3 現場の作業環境(騒音、照明、温度、換気など)に問題があった | 7 よく考えずに行動してしまった |
| 4 作業方法に問題があった                   | 8 考え事をしていた       |
|                                 | 9 よく見えなかった       |



「ヒヤリハット」を防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

雨天でぬかるむ作業をする時、手足元注意・つまづき転倒注意で作業する。

以下、当てはまる番号に1つ○してください(各項目で選択肢が異なっているので、よく読んで回答してください)

<背後要因>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさん仕事をしなければならなかった	1	2	3	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	2	3	4
一生懸命働かなければならなかった	1	2	3	4

<あなたの状態>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	1	2	3	4
へとへとだ	1	2	3	4
だるい	1	2	3	4
気がはりつめている	1	2	3	4
不安だ	1	2	3	4
落ち着かない	1	2	3	4
ゆううつだ	1	2	3	4
何をするのも面倒だ	1	2	3	4
気分が晴れない	1	2	3	4
食欲がない	1	2	3	4
よく眠れない	1	2	3	4

裏面にも記入してください

＜あなたの仕事について＞				
	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
自分のペースで仕事ができた	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	3	4
職場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

＜あなたの周りの方々について＞				
	非常に	かなり	多少	全くない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4

＜あなたの仕事について＞				
	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
職場では、気持ちちはつらつとしている	1	2	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	4

＜「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由＞				
	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違っていたため予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感がした	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか

＜例＞厚い石材をベビーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と親方から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

奥手な状態で作業していたため、ケガをせずに済んだ。  
と書かれたため、

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます  
(当てはまる番号に1つ)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話	12 危険箇所の見える化	22 懇親会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 体操
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 かつらげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

- ・この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。
- ・この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。
- ・記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当者まで連絡ください。
- ・後日、この報告に関するヒアリングに協力いただける方は、所属、氏名、連絡先を教えてください。

所属・氏名

# 新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく、災害に至る前にリカバリーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。

職種: 工 経験年数: 11年 記入日: 年 3 月 23 日  
 年齢: 3

## 「ヒヤリハット」したこと

いつ ( 3 ) 月頃 どこで ( この現場 , 他の現場 ) どのような場所で ( )

どのような体験か(当てはまるものに1つ○してください)

1 墜落しそうになった	5 ものが倒れかかってきた	9 やけどしそうになった
2 転倒しそうになった	6 自分からぶつかりそうになった	10 感電しそうになった
3 機械等に激突されそうになった	7 はさまれそうになった	11 交通事故になりそうだった
4 ものが落下してきた	8 切られそうになった	12 その他( )

体験の状況図 (図は別紙記載でも可)

「ヒヤリハット」の内容

どのような作業で?  
鉄筋加工作業

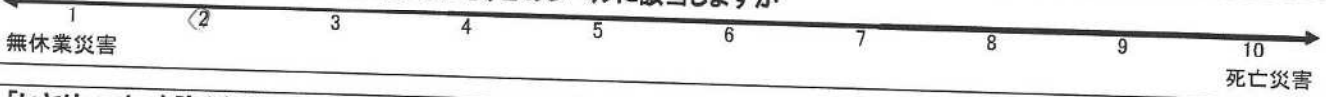
何をしようとしていた時?  
鉄筋を取りに行く途中

どうなったか?  
足元が滑り転倒しそうになった

発生原因(考えられるもの全てに○してください)

1 設備・機械に問題があった	5 連絡・連携ミスがあった
2 工具・保護具に問題があった	6 確認が不足していた
3 現場の作業環境(騒音、照明、温度、換気など)に問題があった	7 <input checked="" type="checkbox"/> よく考えずに行動してしまった
4 作業方法に問題があった	8 考え事をしていた
	9 よく見えなかった

## 「ヒヤリハット」がもし災害になっていたとしたら、どのレベルに該当しますか



## 「ヒヤリハット」を防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

通路の確認  
足元

以下、当てはまる番号に1つ○してください(各項目で選択肢が異なっているので、よく読んで回答してください)

<背後要因>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさんの仕事をしなければならなかった	1	<input checked="" type="checkbox"/> 2	3	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	2	<input checked="" type="checkbox"/> 3	4
一生懸命働かなければならなかった	1	2	3	<input checked="" type="checkbox"/> 4

<あなたの状態>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	1	2	3	4
へとへとだ	1	<input checked="" type="checkbox"/> 2	3	4
だるい	1	<input checked="" type="checkbox"/> 2	3	4
気がはりつめている	1	<input checked="" type="checkbox"/> 2	3	4
不安だ	1	<input checked="" type="checkbox"/> 2	3	4
落ち着かない	<input checked="" type="checkbox"/> 1	2	3	4
ゆううつだ	<input checked="" type="checkbox"/> 1	2	3	4
何をするのも面倒だ	<input checked="" type="checkbox"/> 1	2	3	4
気分が晴れない	<input checked="" type="checkbox"/> 1	2	3	4
食欲がない	<input checked="" type="checkbox"/> 1	2	3	4
よく眠れない	<input checked="" type="checkbox"/> 1	2	3	4

裏面にも記入してください

＜あなたの仕事について＞	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
自分のペースで仕事ができた	①	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	①	2	3	4
職場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	②	3	4

＜あなたの周りの方々について＞	非常に	かなり	多少	全くない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	②	3	4
同僚	1	②	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	①	2	3	4
同僚	①	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	②	3	4
同僚	1	②	3	4

＜あなたの仕事について＞	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
職場では、気持ちがはつらつとしている	1	②	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	④
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	③	4

＜「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由＞	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	④
体力があった(運動神経がよかった)	1	②	3	4
状況がいつもと違ってため予測できた	1	2	③	4
何かが起こりそうな予感がした	1	②	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	③	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	③	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	②	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	②	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	③	4
偶然に助けられた	1	②	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか

＜例＞厚い石材をベビーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と親方から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

作業員同士での声かけがあった

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます  
(当てはまる番号に1つ○)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話	12 危険箇所の見える化	22 懇親会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 体操
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	⑩ 人への目配り	28 くつろげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場ノットロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

- ・この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。
- ・この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。
- ・記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当者まで連絡ください。
- ・後日、この報告に関するヒアリングに協力いただける方は、別途ご連絡いたします。

所属・氏名

### 新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく、災害に至る前にリカバーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、おりの実態を記入してください。 記入日: 25年 4月13日

職種: 区画線工 経験年数: 2  
 年齢: \_\_\_\_\_

「ヒヤリハット」したこと

いつ ( 4 ) 月頃 どこで ( この現場、他の現場 ) どのような場所で ( 自社駐車場内 )

どのような体験が(当てはまるものに1つOLしてください)

1 墜落しそうになった	5 ものが倒れかかってきた	9 やけどしそうになった
2 転倒しそうになった	6 自分からぶつかりそうになった	10 感電しそうになった
3 接触等に激突されそうになった	7 はさまれそうになった	11 交通事故になりそうだった
4 ものが落下してきた	8 切られそうになった	12 その他( <u>車両接触</u> )

体験の状況図 (図は別紙記載でも可)

「ヒヤリハット」の内容  
車両後退時に接触しそうになった  
 どのような作業で?  
一人で荷物運搬中  
 何をしようとしていた時?  
自社駐車場(フロッグ)で荷物を運んでいる際に後退したら他の車両とぶつかりかけた  
 どうなったか?  
周囲の声かけにより事故につながらなかった。

発生原因(考えられるもの全てにOLしてください)

1 設備・機械に問題があった	5 連絡・連携ミスがあった
2 工具・保護具に問題があった	6 視認が不足していた
3 現場の作業環境(騒音、照度、温度、換気など)に問題があった	7 よく考えずに行動してしまった
4 作業方法に問題があった	8 考え事をしていた
	9 よく見えなかった

「ヒヤリハット」がもし災害になっていたとしたら、どのレベルに該当しますか

← 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 →  
 無休業災害 死亡災害

( 2 )

「ヒヤリハット」を防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

一人で「行かず」後方確認と誘導合図の確認をする。

以下、当てはまる番号に1つOLしてください(各項目で選択肢が異なっているので、よく読んで回答してください)

<背後要因>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさんの仕事をしなければならなかった	1	2	3	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	2	3	4
一生懸命働かなければならなかった	1	2	3	4

<あなたの状態>	ほとんどなかった	たまにありました	しばしばあった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	1	2	3	4
へそへそだ	1	2	3	4
だるい	1	2	3	4
気がはりつめている	1	2	3	4
不安だ	1	2	3	4
落ち着かない	1	2	3	4
ゆううつだ	1	2	3	4
何をやるのも面倒だ	1	2	3	4
気分が晴れない	1	2	3	4
食欲がない	1	2	3	4
よく眠れない	1	2	3	4

裏面にも記入してください 1/2

WC. 0948 P. 3

＜あなたの仕事について＞	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
自分のペースで仕事できた	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	3	4
職場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

＜あなたの周りの方々について＞	非常に	かなり	多少	全く
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4

＜あなたの仕事について＞	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
職場では、気持ちがはたつたとしている	1	2	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	4

＜「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由＞	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知恵や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違っていたため予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感があった	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか

＜例＞厚い石材をベビーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と職方から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立つと思われる活動についてうかがいます  
(当てはまる番号に1つ○)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の助言	12 危険箇所の見える化	22 懇親会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 体操
4 現場での朝礼、夕礼	14 A3(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 かつらげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。  
 この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。  
 記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当まで連絡ください。  
 後日、この報告に関するヒアリングに協力いただける方は、所属・氏名、連絡先をお知らせください。  
 所属-氏名 \_\_\_\_\_ 連絡先 \_\_\_\_\_

## 新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく、災害に至る前にリカバーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。 記入日: 5年 4月 20日

職種: 後床	経験年数: 7
年齢:	

### 「ヒヤリハット」したこと

いつ ( 4 ) 月頃 どこで ( この現場, 他の現場 ) どのような場所で ( 橋面 桁-組立 )			体験の状況図 (図は別紙記載でも可)
どのような体験か(当てはまるものに1つ○してください)			
1 墜落しそうになった 2 転倒しそうになった 3 機械等に激突されそうになった 4 ものが落下してきた	5 ものが倒れかかってきた 6 自分からぶつかりそうになった 7 はさまれそうになった 8 切られそうになった	9 やけどしそうになった 10 感電しそうになった 11 交通事故になりそうだった 12 <u>その船(船殻物)</u>	
「ヒヤリハット」の内容			
どのような作業で? - 現場で作業中に.			
何をしようとしていた時? - 樹脂モルタルお設時に.			
どうなったか? - 骨材の空裂が飛散してうらやま..			
発生原因(考えられるもの全てに○してください)			
1 設備・機械に問題があった 2 工具・保護具に問題があった 3 現場の作業環境(騒音、照明、温度、換気など)に問題があった 4 作業方法に問題があった	5 連絡・連携ミスがあった 6 <u>確認が不足していた</u> 7 よく考えずに行動してしまった 8 考え事をしていた 9 よく見えなかった		

「ヒヤリハット」がもし災害になっていたら、どのレベルに該当しますか

←	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	→
	無休業災害										死亡災害

(3)

「ヒヤリハット」を防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

- 空裂は飛散しないように、都度、重しなどを乗せるようにする。

以下、当てはまる番号に1つ○してください(各項目で選択肢が異なっているので、よく読んで回答してください)

<背後要因>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさん仕事をしなければならなかった	1	2	3	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	2	3	4
一生懸命働かなければならなかった	1	2	3	4

<あなたの状態>	ほとんどなかった	とさどさあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	1	2	3	4
へとへとだ	1	2	3	4
だるい	1	2	3	4
気がはりつめている	1	2	3	4
不安だ	1	2	3	4
寝も悪くない	1	2	3	4
ゆううつだ	1	2	3	4
何をやるのも面倒だ	1	2	3	4
気分が晴れない	1	2	3	4
食欲がない	1	2	3	4
よく眠れない	1	2	3	4

表面にも記入してください 1/2

＜あなたの仕事について＞	もうだ	まあもうだ	ややちがう	ちがう
自分のペースで仕事ができた	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	3	4
職場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

＜あなたの周りの方々について＞	非常に	かなり	多少	全くない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4

＜あなたの仕事について＞	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
職場では、気持ちがほつらつとしている	1	2	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、命ぜだと感じる	1	2	3	4

＜「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由＞	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違っていたため予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感があった	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか

＜例＞ 厚い石材をベビーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と親方から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

- 空気が飛散しそうになった事にすぐに気付いた。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます  
(当てはまる番号に1つ○)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話	12 危険箇所の見える化	22 懇親会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 体操
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 くつろげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

・この報告で風評された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。

・この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利等につながることはありません。

・記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当までご連絡ください。

・後日、この報告に関するヒアリングに協力いただける方は、所属・氏名、連絡先をお知らせください。

所属・氏名 \_\_\_\_\_ 連絡先 \_\_\_\_\_



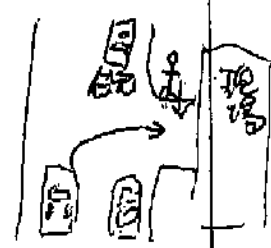
## 新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく、災害に至る前にカバーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。 記入日 2023年 4月 20日

職種: <u>主2</u>	経験年数: <u>32</u>
年齢: _____	

### 「ヒヤリハット」したこと

いつ ( 3 ) 月頃      どこで ( この現場, (他) の現場 )      どのような場所で ( 現場入社 )

どのような体験か (当てはまるものに1つOしてください)			体験の状況図 (図は別紙記載でも可) 
1 墜落しそうになった	5 ものが倒れかかってきた	9 やけどしそうになった	
2 転倒しそうになった	6 自分からぶつかりそうになった	10 感電しそうになった	
3 機械等に接触されそうになった	7 はさまれそうになった	11 交通事故になりそうだった	
4 ものが落ちてきた	8 切られそうになった	12 その他 ( )	

「ヒヤリハット」の内容

どのような作業で? 通勤時

何者しようとしていた時? 現場に右折入場する時

どうなったか? 対向車がゆがんで来たので右折しようとした歩行者にぶつかりそうになった

発生原因 (考えられるもの全てにOしてください)		5 遺失・盗難ミスがあった
1 設備・機械に問題があった	6 確認が不足していた	9 周囲・道標ミスがあった
2 工具・保体具に問題があった	7 よく考えずに行動してしまった	
3 現場の作業環境 (騒音、照明、温度、換気など) に問題があった	8 考え事をしていた	
4 作業方法に問題があった	9 よく見えなかった	

「ヒヤリハット」がもし災害になっていたとしたら、どのレベルに該当しますか

← 1      2      3      4      5      6      7      8      9      10 →

無休業災害 (7) 死亡災害

「ヒヤリハット」を防ぐ対策 (このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

、右折入場するよう歩行者への注意

、周囲の確認

以下、当てはまる番号に1つOしてください (各項目で選択肢が異なるので、よく読んで回答してください)

＜背景要因＞	そうだ	まあそうだ	ややらがや	ちがや
非常にたくさんの仕事をしなければならなかった	1	2	3	(4)
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	2	3	(4)
一生懸命働かなければならなかった	1	2	3	(4)

＜あなたの状態＞	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	1	2	3	(4)
へどへどだ	1	2	3	(4)
だるい	1	2	3	(4)
気がはりつめている	1	2	3	(4)
不安だ	1	2	3	(4)
落ち着かない	1	2	3	(4)
ゆううつだ	1	2	3	(4)
何をやるのも面倒だ	1	2	3	(4)
気分が晴れない	1	2	3	(4)
食欲がない	1	2	3	(4)
よく眠れない	1	2	3	(4)

裏面にも記入してください 1/2

<あなたの仕事について>	そうだ	まあそうだ	ややかも	ちがう
自分のペースで仕事できた	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決められた	1	2	3	4
職場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

<あなたの周りの方々について>	非常に	かなり	多少	全く
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4

<あなたの仕事について>	ほとんどなかった	とまどきがあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
職場では、気持ちがほつらつとしている	1	2	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	4

<「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由>	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違っていたため予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感があった	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの係留具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか

<例>厚い石材をベビーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と親方が教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

対向車から下りてくたいて急いで入るとしたため、周囲を色く確認し、歩行者に急ぎに事故をきたす。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます  
(当てはまる番号に1つ0)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話	12 危険箇所の見える化	22 懇親会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 体操
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 要地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい懸案
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 かつらげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場バトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

・この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。

・この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。

・記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当までご連絡ください。

・後日、この報告に関するヒアリングに協力いただけます。

所属・氏名 \_\_\_\_\_

### 新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく、災害に至る前にリカバーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。

記入日: 年 月 日

職種: クレーン工 船員年数: 4  
 年齢: 35

#### 「ヒヤリハット」したこと

いつ ( ) 月 日 どこで (この現場、他の現場) どのような場所で ( )

どのような体験か(当てはまるものに1つ○してください)

1 墜落しそうになった	5 ものが倒れかかってきた	9 やけどしそうになった
2 転倒しそうになった	6 自分からぶつかりそうになった	10 感電しそうになった
3 機械等に激突されそうになった	7 はさまれそうになった	11 交通事故になりそうだった
4 ものが落下してきた	8 切られそうになった	12 その他( )

体験の状況図 (図は別紙記載でも可)

「ヒヤリハット」の内容

どのような作業で?

何をしようとしていた時?

どうなったか?

発生原因(考えられるもの全てに○してください)

1 設備・機械に問題があった	5 連絡・連携ミスがあった
2 工具・保護具に問題があった	6 確認が不足していた
3 現場の作業環境(騒音、照明、温度、換気など)に問題があった	7 よく考えずに行動してしまった
4 作業方法に問題があった	8 考え事していた
	9 よく見えなかった

前、車が急停車し、  
 運転中に追突  
 した。

「ヒヤリハット」がもし災害になっていたとしたら、どのレベルに該当しますか

1 無休業災害 2 3 4 5 6 7 8 9 10 死亡災害

「ヒヤリハット」を防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

車間距離をよめる

以下、当てはまる番号に1つ○してください(各項目で選択肢が異なるので、よく読んで回答してください)

<背後要因>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさんのお仕事をしなければならなかった	1	2	3	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	2	3	4
一生懸命働かなければならなかった	1	2	3	4

<あなたの状態>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	1	2	3	4
へとへとした	1	2	3	4
だるい	1	2	3	4
気がはりつめている	1	2	3	4
不安だ	1	2	3	4
落ち着かない	1	2	3	4
ゆううつだ	1	2	3	4
何をするのも面倒だ	1	2	3	4
気分が晴れない	1	2	3	4
食欲がない	1	2	3	4
よく眠れない	1	2	3	4

裏面にも記入してください 1/2

＜あなたの仕事について＞	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
自分のペースで仕事ができた	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	3	4
現場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

＜あなたの周りの方々について＞	非常に	かなり	多少	少ない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4

＜あなたの仕事について＞	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
現場では、気持ちちはづらつとしている	1	2	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	4

＜「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由＞	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違っていたため予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感がした	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっきの機転が利いた(知恵が動いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか

＜例＞厚い石材をペーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と職方から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます  
(当てはまる番号に1つ○)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の姿	12 危険箇所の見える化	22 懇話会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 体操
4 現場での朝礼、夕礼	14 AS(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	15 遊戯訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 くつろげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

・この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。  
 ・この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。  
 ・記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとの担当室まで連絡ください。  
 ・後日、この報告に関するヒアリングに協力いただける方は、所属・氏名、連絡先をお知らせください。

所属・氏名 \_\_\_\_\_ 連絡先 \_\_\_\_\_